

京
城
日
報

名門の子弟、
 びき新義を著し文武両道の體操に人の
 る定に朝大禮後第一年まで國民の
 東南に面して 御覽
 を飾り抵否の周圍に紅白
 一門は、
 御覽を垂
 務部、警察署、遺族、
 各學校の勸諭排儀式
 午前九時よ
 たるが本會より五百有餘名午前十一時
 市況一斑、各戸松竹桂梅福祿壽星
 にて各戸を回り樂々休みの新年へ書き
 前遊藝場にて影形拜賀式を行ひ午前
 十一時三十分より小規模にて運動会
 聯合會舉行又、職軍人分命局は光
 暖衣料の如く午前九時より糸川府監
 景氣の爲め各戸共頗る賑かに花燈籠
 を立て迎禮し他人出入多し花燈籠を提て

大正四年の朝鮮貿易

輸移出 一億九千萬圓
貿易の均衡 一新記録を作る
朝鮮總督府度支部調査

貿易額

大正四年朝鮮の貿易額は輸移出品價
四千五百五十七萬六千餘圓、輸入品
價五萬五千五百七十八萬六千餘圓、合計
一億九千四百三十三餘圓を計し、之
を前年に比すれば輸移出は千三百五
十七萬餘圓、即ち四割三分を増加し
輸移入は四百八十四萬八千餘圓、即
ち八分を減少し、合計に於ては八百
七十二萬二千餘圓、即ち九分の増進
なりとす

次に本年金銀貨及び地金の出入は流
出額千四百四十二萬二千餘圓、流入額
千七百七十七萬六千餘圓、流入
十四萬七千餘圓、合計に於ては二
億四千餘圓、即ち一割一分の増進
を示す

本年貿易の趨勢右の如く輸移出激
し輸入減退せるを以て貿易上
の機軸は從來に反して本年五
萬圓の出超を呈せるは特に注目すべ
き現象にして主として産業發展の結
果と認むべきものとす今之を表示す

に左の如し

貿易額港別

輸移出入貿易 本年の輸出移出
穀類は之を前年に比し著しく好況な
一頁を以て各貨品港船に別乗して就
も増進の一方向にして輸出中に金
山、群山は米穀、大豆、餛、年皮等
入超過したるものにして今之を表

に左の如し
輸移出品價額港別(圓)

[illegible]

運輸移入貿易

したること前途の如し、從て各貿易
 港に於ける輸入額は概して減少を
 告げたるも亦特殊の狀況に基き、理
 加したるもの多しとせず、即ち、鎮南
 棉花、煙草、
 魚肥等數品は過
 減退したるものは、
 製品等とし、
 入麥、葡萄酒、
 ものに在ては米、大豆、荳蔻、
 胡椒、

琴書樂

月夜小室
保

三、四二、一五二	一六、二四、五九	(一)
三、一三八、〇二九	四、〇六〇、八九四	(一)
二、三九二、九九	二、三六〇、三六四	(十)

[illegible]

しきものを要ぐれば増

ものには在ては米、大豆、荳胡麻子、
人參、蔘、各種雜產物、牛皮、皮革、▲小豆 二十一萬五千圓を減少した
製品等とし減退したものは小豆 本年は春米品降であつたのみなら
棉花、煙草、魚肥等數品に過ぎず今季作柄不良なしに因る

千圓を計上したり

輸入貿易

本年の輸入貿易は既述の如く
五百車、入萬六千餘圓にして

小宮李王職次官試筆

琴書







三、輸移出米の検査は仕向地の
鮮米の聲價を算め來れること、
穀粟、安

[illegible]

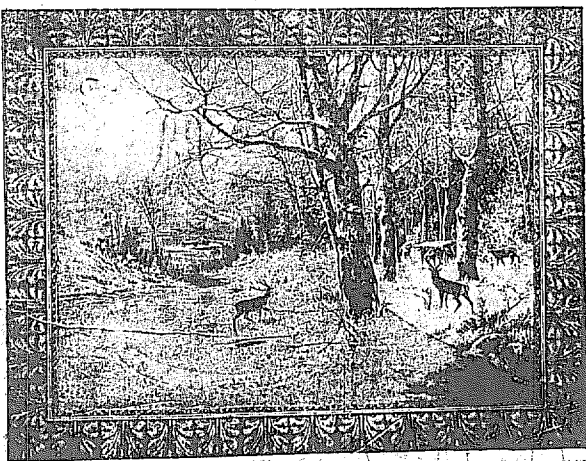
荷不振に終りしが本年は是等の持越多かりしのみならず作

千圓を料上しなり
遷移入貿易
 本年の輸入貿易は既述の如く
 小豆 二十一萬五千圓を減少した
 大豆 大正三年に於て著しき出荷あり
 本年は春米品薄となりたるのみなら
 ず、作柄不良なりしに因る
 五百七十八萬六千餘圓にして

眞理を説ける教育家の聲

●大隈伯曰く「扱ミシンの使用法は大筋に著しき發達を爲し將來號稱の家庭に於ても之によつて扱縫するやうになつたら遂には女子の衣服に迄革命を促がし洋服を著る時代も來るやうにならう。婦人と雖社會的に活動する上に於ては男子と同じく何れ罷洋服が便利で且經濟であるか知れない」

●神戸博士曰く「又日本婦人が衣服を縫ふに就ても一々手工に依つて居る之も努力を不經濟的に費すものである近頃日本服までもシン縫ひの少々行はるゝを見るは喜ばしき傾向である今一層之を擴めて全く機械を用ひて大量生産を爲さしめ以て衣服を廉價に供給する機括となければならぬ」



極の用効ンシミーガンシ用庭家
額の鑪刺ンシミるたし揮發を織

名譽銀牌受領

●**棚橋子**^{ななはしこ}女史曰く「二體刺結は日本に於ける工芸美術の華であつて、婦人職業に此上ないものである前から今も有ゆる方に應用の範圍が擴まりつゝあるのであるから、なくてはならぬと云ふことは、婦人の嫁入は、刺結の一通りは知つて置かねばならぬ、そして刺結を習ふには、勿論のこと、ミシンでなくて手縫ひの刺結は、最早前時代の遺物として、きつてしまふべきものである」といふ。現代の婦人は、ミシンの刺結ばかりでなくとも、之からの嫁入は、刺結の一通りは知つて置かねばならぬ、そして刺結を習ふには、勿論のこと、ミシンでなくて手縫ひの刺結は、最早前時代の遺物として、きつてしまふべきものである」といふ。

下田歌子女史曰く「即ち」

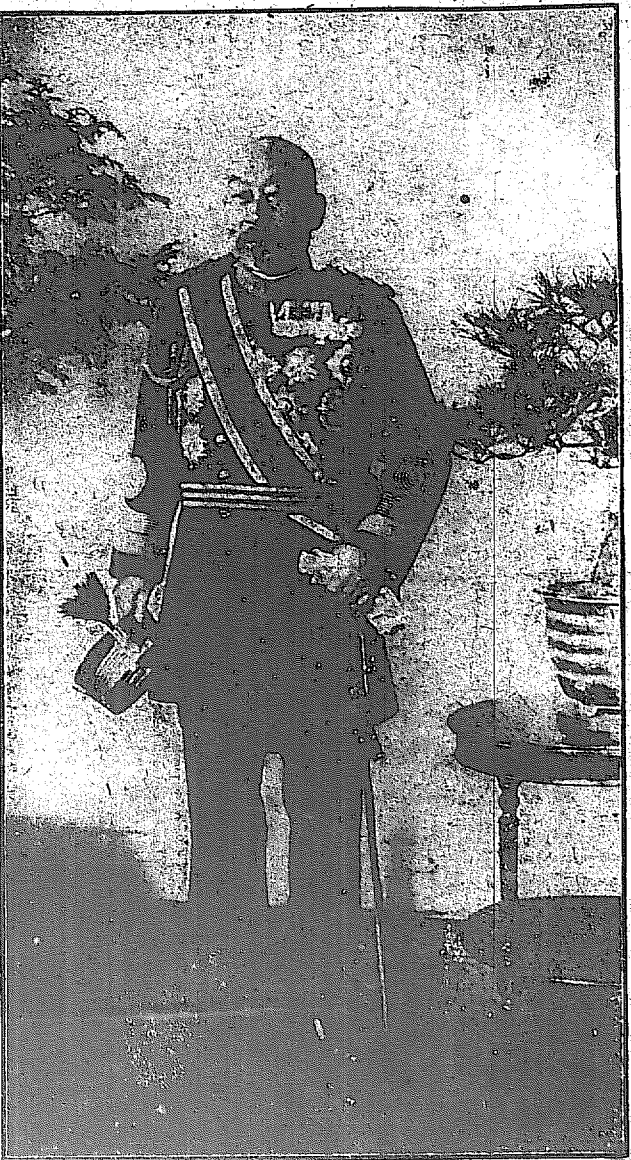
ですから、文明に生れた者は、機械の應用といふ事を忘れてはなりません、裁縫の如きも今迄通に手先で一本の針をコチコチ運ばして居ては飽いてせうが之を機械でやるとすれば、更に望

滿鮮中央店

り
地位あり

元旦の寺内總督 倭城臺官邸にて

大總統令にて叛徒討伐の爲遠征軍出發を命ぜり
（北支特電）



新年と名士の玄關

瑞氣門松に立ち昇る
新年の客は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○年賀の客は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○奥から平和な笑聲
奥から平和な笑聲が、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○元日から談話風
元日から談話風の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○御主人は旅行中
御主人は旅行中の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○芽出度くあります
芽出度くあります、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○汽車
汽車の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○一風変わった正月
一風変わった正月の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○兵營
兵營の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○歳旦祭
歳旦祭の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○初荷
初荷の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○櫻井町の火事
櫻井町の火事の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○朝鮮の生活
朝鮮の生活の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

新年宴會

総督の晩餐會
新年宴會の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○年始祭舉行
年始祭の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○珍らしい元旦の雨
珍らしい元旦の雨の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○櫻井町の火事
櫻井町の火事の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○朝鮮の生活
朝鮮の生活の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○初荷
初荷の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○歳旦祭
歳旦祭の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○一風変わった正月
一風変わった正月の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○兵營
兵營の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○芽出度くあります
芽出度くあります、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○汽車
汽車の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○元日から談話風
元日から談話風の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○奥から平和な笑聲
奥から平和な笑聲が、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○年賀の客は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○新年と名士の玄關
新年と名士の玄關の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○元旦の寺内總督
元旦の寺内總督の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○大總統令にて叛徒討伐の爲遠征軍出發を命ぜり
大總統令にて叛徒討伐の爲遠征軍出發を命ぜりの、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○（北支特電）
（北支特電）の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

○（本報）
（本報）の、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。名士は、玄關の瑞氣門松に立ち昇る。

本因坊秀榮同秀哉准名嚴崎中川講評
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

朝鮮及滿洲
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

朝鮮の生活
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

櫻井町の火事
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

初荷
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

歳旦祭
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

本因坊秀榮同秀哉准名嚴崎中川講評
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

朝鮮及滿洲
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

朝鮮の生活
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

櫻井町の火事
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

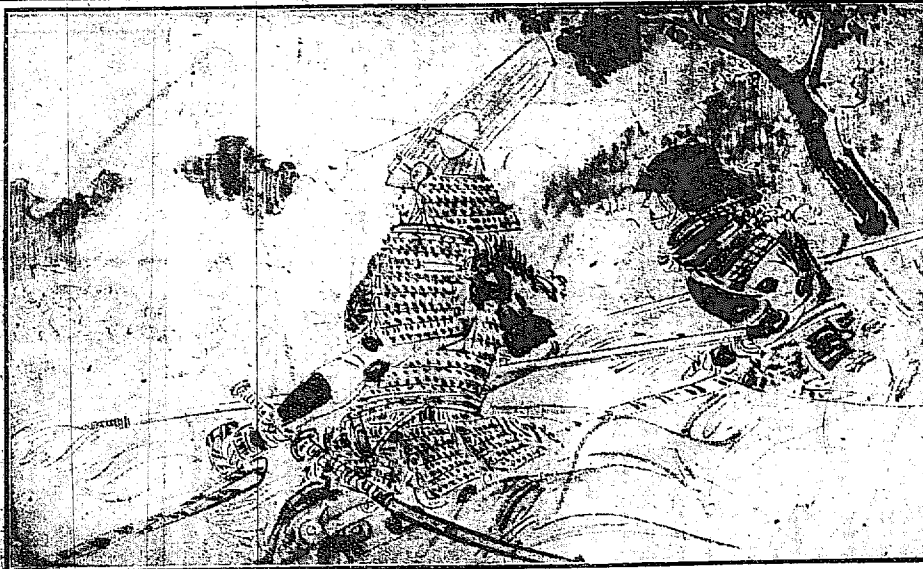
初荷
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防

歳旦祭
第百一號
謹奉賀新禧
楠亭金鑑 青木信防



千生瓢 (60) 須藤南翠作

七本 槍(一)
月ひとしきり雲に隠れて、樹にも
草にも影の地を影の隙に消え去つた
闇の光は、何れも何れかの隙に消え去つた
闇の光は、何れも何れかの隙に消え去つた
闇の光は、何れも何れかの隙に消え去つた



各地電報の要
東京、大阪、名古屋、京都、神戸、横浜、仙台、札幌、旭川、釧路、帯広、青森、岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿岛、沖縄

参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒
参観鉄筋酒

演藝案内
大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館

購買入札
警務總監部
野田卯太郎
宮内省御買上用品
日之出
ソノス
元祖神皇正統記

瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林
瓢水味林

大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館

購買入札
警務總監部
野田卯太郎
宮内省御買上用品
日之出
ソノス
元祖神皇正統記

新年賀
新年賀
新年賀
新年賀
新年賀
新年賀
新年賀
新年賀
新年賀
新年賀

大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館
大正館
浪花館
黄金館

購買入札
警務總監部
野田卯太郎
宮内省御買上用品
日之出
ソノス
元祖神皇正統記

先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り

謹賀新年
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家

女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女

先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り
先づ仁丹召上り

謹賀新年
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家
和歌之家

女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女
女世の女

利權、敷設權、借款權の沿革

りし時に、省民の起せる保普公司のため、に約二百七十萬兩にて回收せられたり、又四川省全部に亘る鑛山の探掘權を英國のモルガンに讓渡したる事あり、モルガンは會社を設立し、技術を派して探掘に従事したれども、匪難事件の爲めに中止の已むを得ず、其儘になり居りしが、其後規定の年限内に於て試掘に従事したるや否やの事が問題となり、若し未だ探掘に着手し居らずとすれば契約は無効たるべしとて、權利の争となり、結局は英國も強いて權利を主張せず、單に損害賠償といふが如き程度に止め、未だに懸案となり居れり、其の他雲南貴州方面には佛蘭西の鑛山優先權を占むるありと雖も、尙て大規模のものに非ず、要するに、鑛山關係の利權は尙未だ單純なりと謂ふべき也。是より本問題たる鐵道關係の事項に入るべし。

【勢力競争と鐵道】

世界各國に於て、鐵道は近年に至り益々經濟上の重要素となり來れり。由來保守的なる人士と特殊の所得權を有する者にとては、革新的施設は不利益を齎らすものとして解釋せらるゝを常とせり。而して鐵道の創始せらるゝに當りては、此種の人々の偏見を招き、是れが實現を見るまでは、幾多の争議を惹起せるは何處も同じ彼の英國に於てすら、十九世紀の初葉に於て、鐵道の敷設が非常なる困難を伴隨したりし事を想起すれば、支那に於て最新の交通機關たる鐵道の起るべき時に、未だ文明の利便を知る者少し、支那人が之れが採用に反對したりしは無理ならぬ事として寛恕せざる

今日施行の效果

地方行政は新政實施以來最も意を注
げる處にして總督府は勿論地方廳に
在りても鋭意之れが改善に盡し來れ
る結果、年を追ふて大に其面目を革
めつゝあり、今改暦の驛頭に當り過
去一箇年間の成績を顧るに、當局に
於ては大正四年度を以て府郡面の廢
合並に府廳學校組合實施の効果を
計して最も顯著ならしむる事を期し、
特に之れに力を致したるより、是等
人民に直接影響ある制度の改革も何
等の支障を見ず、更に島制を設定施
行して以て益々之れが改善發達の實
績を示しつつあり、其梗概左の如し

●面費 四年度に於る面費の概計

●府制 大正三年四月一日府制の
實施さるゝや時恰も市街地稅の施行

府郡面廢合並に府廳學校組合

令日施行の效果

總額は二百八十五萬六千餘圓にして
前年度に比すれば三千餘圓を減少し
たり而して其歳入に在りては賦課外
の收入は七萬九千餘圓を増加したる
も賦課金の收入は八萬二千餘圓を減
少し、多少面民の負擔を輕減すること
を得たり、又歲出に在りては面吏
の薪金給料料等特別の事情あるもの
に就き三萬餘圓を増加せるも其他の
費目に於て三萬三千餘圓の節約を爲
せり、一面當の經費は千百三十三圓
にして大正三年度の豫算に比し約二
圓を減少せり



を得ず。軍事上より見たる弱國が、列強の政治上又は經濟上の權力爭鬭の舞臺となり居る場合には、鐵道敷設の問題は自から複雑ならざるを得ず。支那の如きは、最も此例に適し、鐵道敷設の問題は、非常なる反感を誘發し、敷設に着手せざるや、列強間の妬心は次第に高まり、競爭は激烈となり、鐵道問題とさへ言へば直ちに勢力範圍の問題を以て目せらるゝ事となり。譯言せば、支那に於ける鐵道問題は、單に重要な交通機關を開設するの權利を特許

を見るに依り、坊間或は將吏府住民の減少を見るに至る可しと懸する者なきにあらずし、當局に於てははたは慎重敷設の結果之れを施行したことと案より斯の如き點を發するの理なく、大正四年四月一日現在の戶口を調ふに當時市價下落其他經濟荒落衰の事情併からざりしに拘らず之れを前年同期の人口に比すれば獨り外國人は歐洲戰亂の影響等に依り八百八十六百七十人の減少を見たるも内地人及朝鮮人は何れも増加を示し、戶口に於て四千九百二十一万、人口に於

萬六千四百六十人總人口四十九萬
千六百四十八人を算せり。大正四
年度府の歲計總額は百九十五萬七千
圓にして大正三年度の豫算に比し
九萬七千餘圓を減少せり。府費支辨
業の主なるものは汚物掃除費の一
萬五千餘圓、水道費の八萬千餘
圓、病院費の七萬六千餘圓、土木費
五萬四千餘圓、警備費の四萬九千
圓、傳染病院費の三萬二千餘圓、
獸場費の一萬四千餘圓、墓地火葬
費の一萬四千餘圓、救助費の二萬
千餘圓、傳染病預防費の九千餘圓
にして元山、木浦、大邱の三府に在
り。水道工事中に屬し之が爲め約
十六萬二千餘圓を要し、元山府に
於ては工事竣成して大正四年十一
月八日開通式を舉行したり。

▲學校組合 大正四年四月一日
現在之學校組合數は二百八十五
に、前年より三組合の増減あり、
十二月一日現在に於ては二百九
十の學校を數ふるに至り、内地人
の併ひ小學校、高等女學校、實科
高等女學校、商業專修學校、簡易
商學校、幼稚園等を経營せり、大
正三年年度の歳入總額は百三十一
萬八千餘圓にして之を大正三年度
の歳入に比すれば十二萬二千餘圓
の増額に増加したり、之れ主として
増徴の結果に由るものとす。

土地調査局

蛟竜潭をも得ず

三十年

<p>謹賀新年</p> <p>慶南蔚山魚津港 東京竹內金庫特約</p> <p>ケーエツチ金庫店 電話(ケエ)又ハ(ケ) 振替口座京城二六四〇番</p>		<p>蔚山方魚津港</p> <p>賀正 方魚津醫院 入院隨意 有川敏行</p>		<p>謹賀新年</p> <p>慶南蔚山郡本府 松兼農營事務所 兼坂信吉</p>		<p>謹賀新年</p> <p>慶南蔚山本府 農事經營 妹脊陟</p>		<p>賀 平野醫院 正 公醫平野省吾</p>		<p>謹賀新年</p> <p>慶南蔚山郡廳 蔚山郡廳 一同</p>		<p>謹賀新年</p> <p>釜山地方法院 蔚山支廳 中村秀夫</p>		<p>謹賀新年</p> <p>慶北浦項港 料理屋組合 千歲樓 電話二番 電話三番 電話三番</p>		<p>謹賀新年</p> <p>新 朝 共 鶴 明 鶴 常 日 樂 亭 月 家 盤 盤 韓 亭 亭 亭 亭 亭 亭</p>	
<p>謹賀新年</p> <p>平壤江岸通り</p> <p>材木商 富田商會 長電話一三六番</p>		<p>謹賀新年</p> <p>平壤大和町 本町 商 店 電話五三番 振替二四二番</p>		<p>謹賀新年</p> <p>平壤質屋同業組合</p>		<p>謹賀新年</p> <p>帝國生命保險株式會社代理店 平壤南門通三丁目 綿糸移入貿易商 高瀬政太郎支店 長電話一〇二番</p>		<p>謹賀新年</p> <p>御旅館 浪花館 鎮南浦三和町 電話三三四番</p>		<p>謹賀新年</p> <p>平壤壽町 會席 常盤 御料理 電話七四三番</p>		<p>謹賀新年</p> <p>平壤高等普通學校 田中 玄 黃</p>		<p>謹賀新年</p> <p>鎮南浦龍井町 和洋菓子商池田菓子舖 電話二十番</p>		<p>謹賀新年</p> <p>平壤壽町 和洋會席 御料理 大翠亭 電話一二一番</p>	

謹賀新年

大正五年一月一日

壽

座

電話五七八番

京城本町

大阪若手歌舞伎

片岡長太郎大一座
市川鯉三郎

一月一日より開演

謹賀新年

京城旭町一丁目

辯護士 大久保雅彦
電話八三九番

京城大和町二丁目

辯護士 辰市 本丸
電話六八三番

京城黃金町一丁目

辯護士 中村 時章
電話六三一番

京城本町三丁目

辯護士 松本 正寛
電話一〇五四番

京城永樂町二丁目

辯護士 安住 時太郎
電話一四八二番

京城西小門町

辯護士 朝倉 外茂鐵
電話一六二八番

概說

三年度に於ては何等憂慮する所なきを必せり。即ち其前半は尙ほ三年度の蓄性に依り經濟界は一般に不振を免れざりしも、後半に入りては之を一掃して共進會及び御大典に引續き財界は旺盛なる活動を開始し、一般經濟狀態頗る向上して納税は勿論鐵道、逓信及び關稅收入の如き何れも調定額以上の收入を見、貿易の如き稀有の順調を呈しつつあり、又最近發表せられた大正五年度豫算額に於て見るも補充金の減額は勿論其の他の施設總て財政獨立の根本計畫に則りて編成せられたるを表示して餘りあり、今明治四十四年度以降大正四年度に至りて一般會計より總督府特別會計の受けたる補充金額を八年度に於て全く

▲獨立を實現

せむとする敢て無事にあらざると信ぜずひばはらず蓋し財政獨立の根本計畫は彼後歐價の暴落、歐亞戰亂の如き異常有の事實に遭遇せしも尚且つ上應如く何等の支障なくして著々其の武を進め豫定の實績を收めて基礎鞏固と確實とを證明せり、故に今常態を以て推移せば大正八年度に於て財政の獨立を見ること柄手とし明かなる所なりとす、若し今後再三年年度の如き世界的稀有の豐事若し可しと假定するも財政計畫に何ら影響なきは大正三年度及び本年の實績之れを證明して餘りあり、や斯の如き事實は到底再來を豫想する能はざる程の一大變事なるを以

經濟界の委曲最も甚だしかりし大正
三年度に於てすら上述の如きを以て
四年度に在りては何等憂慮する所な
らざるに於ては、
▲獨立と實現
せむとする

取て難事にあらざると信ぜすむばは
 了す蓋し財政獨立の根本計畫は後
 輕價の暴落、歐戰戰亂の如き異常
 有事に遭遇せしめ尙且つ上陳
 如く何等の支障なくして著々其の
 武を進め豫定の實績を収めて其基
 鞏固と確實とを證明せり、故に今
 常態を以て推移せば大正八年度に
 財政の獨立を見ること極平としし
 明かなる所なりとす、若し今後再
 三年度の如き世界的稀有の變事者
 す可しと假定するも財政計畫に何
 の影響なきは大正三年度及び本年
 の實績之れを證明して餘りあり、
 や斯の如き事實は到底再來を豫想
 する能はざる程の一大變事なるを以

逓信収入の多寡は

郵便、電信等の如く、實社會の仲介機
關として存在する通信機關の繁榮は、
日夜に活動して、熾まぬ所謂活社會
の計數機と云ふことが出来ると思ふ
が、通信收入の多寡は一般經濟界
の趨勢に依る。

池田十三郎氏談

一實社會の言數機なり

通信局長官

入れる内地海境界の影響を受け
又一面には朝鮮地方より出た輕
したため朝鮮會社の如きも多大
益を得た様な次第である

通信收入と貯金

て見るに、爰數年間は打續く不景氣のため、著しく其收入を減じ、例年ならし約五歩の増加を來し、更らに郵便金、金、如何と云ふに、此方では遞增の五割内外の増收を年々の統計上に

て見るに、爰數年間は打續く不景氣のため、著しく其收入を減じ、例年ならし約五歩の増加を來し、更らに郵便金、金、如何と云ふに、此方では遞增の五割内外の増收を年々の統計上に

増加をなしたに過ぎなかつたので
 増加を以て進んで來たのである
 年に於ては七百三十萬圓に達し
 を一昨年の六百萬圓に比較すれば

増加をなしたに過ぎなかつたので
 増加を以て進んで來たのである
 年に於ては七百三十萬圓に達し
 を一昨年の六百萬圓に比較すれば

正三年末端、幾期より米價の大暴落
云々、田界に大暴風の吹いたため一
木根氣風を拂つたものと見出し
朝鮮人側に於て率が高いと云ふ

正三年末端、幾期より米價の大暴落
云々、田界に大暴風の吹いたため一
木根氣風を拂つたものと見出し
朝鮮人側に於て率が高いと云ふ

なり左しも沈静した財界も一妻の貯金の劇増を來した其原因は萬病の光を發見する様になつて來た、就不景氣々々々の一天張りであつた

なり左しも沈静した財界も一妻の貯金の劇増を來した其原因は萬病の光を發見する様になつて來た、就不景氣々々々の一天張りであつた

呼應して近年稀な大活躍を現出する。例になつた殊に内地に於ては戦亂の影響を蒙つて海運界は前古未有のでなからうか斯て本年も此世を持續して益々經濟界は活況を呈するであらう

呼應して近年稀な大活躍を現出する。例になつた殊に内地に於ては戦亂の影響を蒙つて海運界は前古未有のでなからうか斯て本年も此世を持續して益々經濟界は活況を呈するであらう

謹賀新年

奧田商店羅紗部

大連出張所

本店 朝鮮仁川 電話一三三八番
出張所 朝鮮京城 電報略號(才)
振替大連二三三番

謹賀新年

營業 荒銅電氣銅及加工品類
品目 電線類金銀丹礬及雜金物
水道鉛管 鑽石 石炭

古河合名大連出張所

大連市山縣通り一〇三號地
電話一〇四三番
主任 淺野 貞一

謹賀新年

大連市紀伊町

淺野セメント株式會社 大連出張所
淺野スレート株式會社 大連出張所

電話長三二三番

謹賀新年

内外農具製作 鐵織器及附屬品
獸米農具直輸入 純良種苗養成
養蠶製絲器具器械 人造肥料各種

三輪商會 戸田春藏

京城南大門通り三丁目
電話三八六番
電話口座三七五番
電報略號(ミフ)又はトゾ

謹賀新年

京城黃金町二丁目

太平生命保險株式會社

京城支部

電話一四〇二番

謹賀新年

金牌受領

京城太平通二丁目
日本醬油株式會社 京城出張所

電話二四五番
振替京城五二三番

謹賀新年

京城南大門通三丁目
有限名古屋莫大小株式會社
責任名古屋打及物販賣組合

兩店朝鮮總代理店

加賀榮次郎
本店 名古屋市島田町

謹賀新年

京城明治町

京城競賣株式會社

電話一四〇七番

謹賀新年

京城本町二丁目

御料理 清 香 園

電話三六番

謹賀新年

京城南山町二丁目

高 島 屋

飯田合資會社
出張所

電話一五九六番

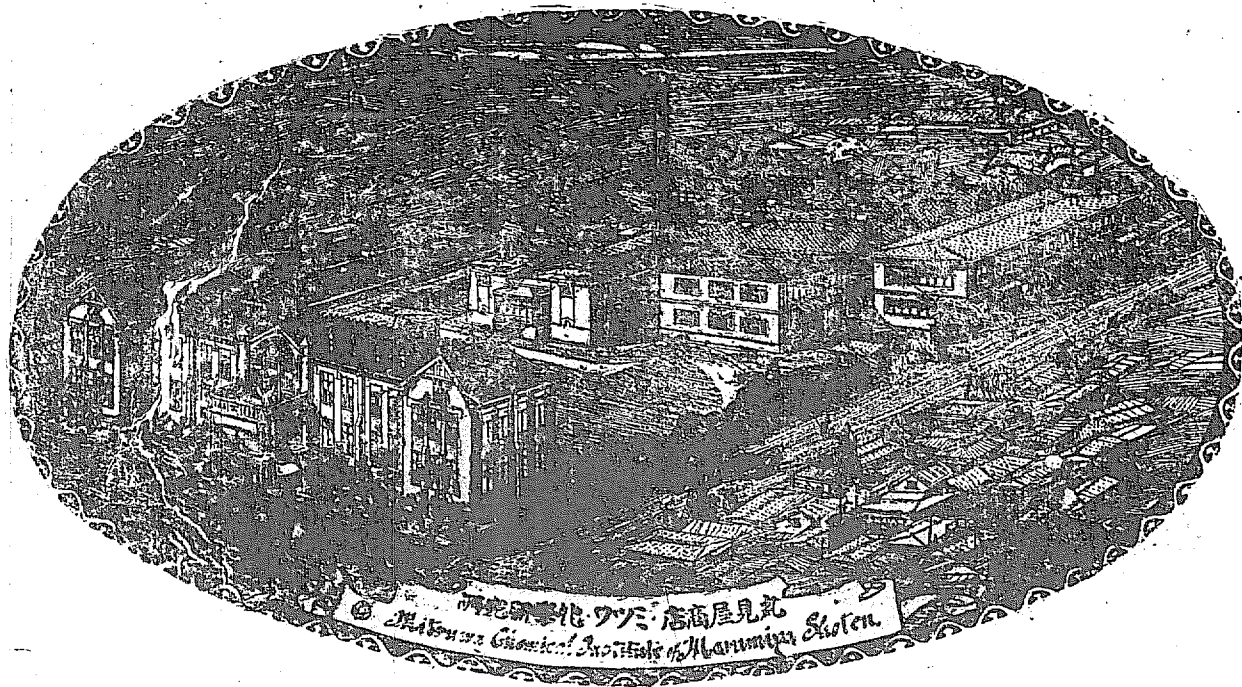
謹賀新年

京城本町一丁目

塚谷出張店

電話一三六番

謹賀新禧



MITSUWA SOAP

Mitsuwa Soap is the finest skin beautifying agent that science has produced or that money can buy.
It is of the finest quality and possesses a delicate, and refreshing smell.
It is free from all traces of impurities—it is so pure that it will not injure the tenderest skins.
It is composed solely of properties which soften, refine and impart natural beauty to the skin.
It does not masquerade under strong perfume and gauzy wrapper.
It is purest, sweetest and most economical for toilet, bath and nursery.

Le Savon "MITSUWA"

Le savon "Mitsuwa" à la portée de toutes les bourses est propre à entretenir la beauté de la peau sans danger aucun.
Ce savon possède jusqu'à la dernière miette, un parfum inaltérable.
Ce savon ne contient aucune substance pouvant nuire à la peau.
Ce savon soumis à l'examen scientifique le plus consciencieux a été reconnu excellent pour adoucir la peau et lui en conserver la beauté.
Ce n'est pas un objet sans valeur sous des dehors brillants, comme souvent on en voit dans les marchés.
En Résumé le "Mitsuwa" est un savon économique, pharmaceutique, d'un sérieux éprouvé et universellement reconnu comme tel.

本舗
ミツワ石鹼
ミツワ家庭薬
肝油ドロップス
御園化粧品

發賣元



商標

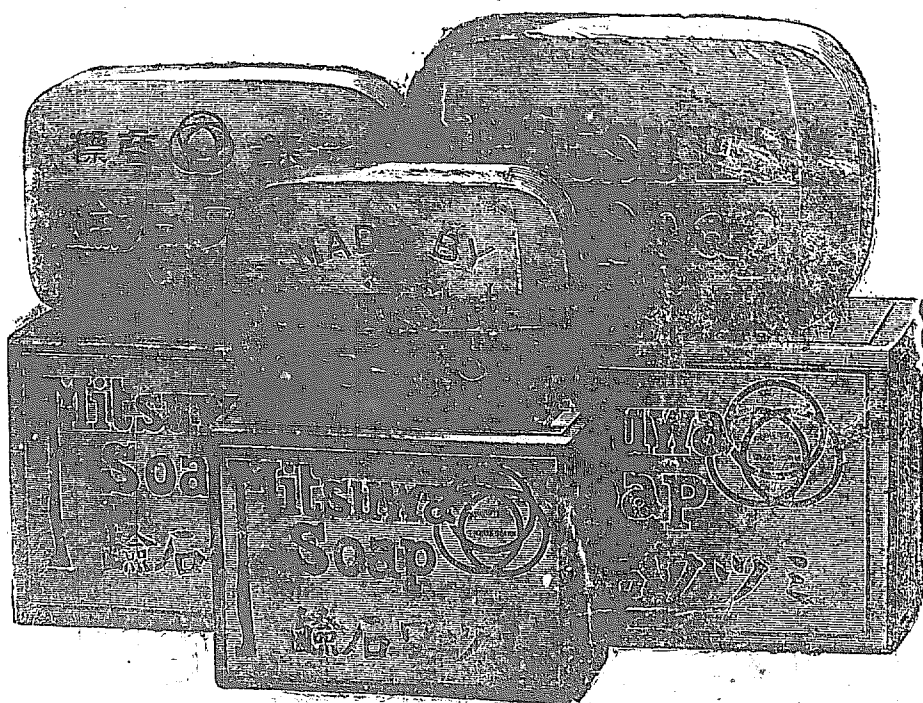
丸見屋商店

東京市日本橋區橋本四丁目
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋
電話號碼〇ミヤ……振替口座東京七一〇
營業部電話國通花三〇・四四八・四四九・四五〇

一、化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性質を具備す。
原料を精選し、脂肪に香料に、荷も刺激を感じずべき虞あるものをを用ひず。
一、溫雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生ず、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂ひなし。
故に一般の家庭に於ける、浴室化粧用として、衛生に適し、經濟に合する理想的實用石鹼なり。

ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾簡保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも残留せず、更にフェノールフタレインを以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹼なりとす。
皮膚の分泌量多くして而かも粗糲なる本邦人の皮膚、及び漆黒を貴ぶ毛髪、の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は、香に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其適否を論ずべからず。



擔任技師

工學士 藤野太治 耶
工學士 越智主一 耶

ミツワ石鹼

第四



ました。兄は父のなくなつた時、家も、田地も、山も、お金も、遺産はみんな自分でとつて仕舞ひました、そして母や、妹や、弟等は人の善い弟に押し付けて、氣の合つた妻君と二人で、弟の野郎は馬鹿だから……と笑つてゐました。弟はそれでも少しも怒つた様子もなく、昼間は山に松葉振に行き、夜は縄を紡つて、細い縄を打てながら母には孝行をし姉や弟妹に親切に、食ふものも自分が一番後にするといふ風に生活してゐました。


A black and white woodblock-style illustration of a man in a white robe and cap, holding a broom, standing in a forest. A small turtle is on the ground near him. The background shows dense trees and foliage.



の降るのを待つて居りました、それをこそ三日三晩といふもの一睡もせでに大木の上を眺め暮してゐました。


朝鮮輸入怪談集(二)
裸に銀装刀。

此^こも有様^{ありさま}を見た、慾深^{よくふかに}兄は、まな
 も美^{うつく}しさに堪^たりかねて、弟^{てい}
 のところへ行き、實^{じつ}の木^きの枝^{えだ}を咥^{くは}
 ひ、自分^{おのれ}の庭^{にわ}に挿^さしました、十
 ると之^{これ}れ亦^{また}立派^{りつぱ}に根^ねが付^ついて、見^みえ
 〳〵天空^{てんくう}にささく大木^{だいぼく}と成^なりまし
 ので、兄夫婦^{にいふとご}は大^{おほ}喜びで毎日^{まいにち}夕々^{ゆぐや}



けたかのやうに、その木を倣ふて、
毎日毎夜、金・銀のお寶が降つてま
ゐります、雨の様に降る金銀はまた
たくまに庭一面に溢れる程になりま
したので、第一家の悦びは譬へるも
のありません、早速大きな庫を建
てますと、その庫の中に一杯になり
ます、新しい家の中も、納屋の中も
泉のやうに湧き出る金銀で溢れ
て、とうとう國內第一の大長者とな
りました。

朝鮮輸入倣藁集 二



て一つの櫓の實を拾ひとる。すぐ後から一つの櫓の實が落ちて來ました。こんどは『これは姉上に……』と云つて拾ひます。又も『これは姉上に』とその龜が眞似をします。そして又櫓の實が一つ落ちて來ました。『これはわが弟に……』と云つてそれを拾ひます。矢張り『これはわが弟に……』とその龜が云ひます。そして又ボトリと櫓の實が落ちて來ました。このやうにして『これはわが妹に』『これはわが妻に』『これはわが兄に』と拾つて行つてお仕舞ひに『これはわたしのために』と七ツの櫓の實を拾ひました。その度毎に、彼の龜は弟の云つた通りを繰り近して眞似をしました。弟は餘り珍しい龜なので家の人や村の人にも見

「さういふ見方をして歸ります。その弟の家は今までは打つて幾つ生活も樂になつてまゐりました。兄は、この事を聞き一瞥して一瞥どうしたことから弟の家に於て『この頃、お前と僕に似合はない、金儲けをしていふではないか、一つおれに貸して貰ひたいものだ』と訊ねました。兄は、正直にもいふ金儲けの事を話しますと兄は『それで三月おれに貸してくれないか』とひますので、弟は心よくものを兄に貸してやりました。兄は一金儲けをして來やうと龜を抱にいき『えい、ものいふ龜、ものいふ龜を御遊ばせ』と呼んで歩き、物見高い町の人々は『そり


正ただ直ただな弟あには、幾いく日過あつても兄あにの
 ものいふ諭さとを返かへして呉くれま
 んので、心配しんぱいで堪たえなかりまし
 一日いちにち若しし御節ごせつ合あがよければお返
 下さくださいませんか」と催促そそに行いつて早
 うは
 ら
 る
 教しやくは
 た
 の
 二
 云いつ
 て
 い
 ま
 や
 して、
 まるで天國てんごくの金庫きんこに突つき
 入いり、
 天てんにこゝ程ほどの大木だいぼくとなりまし
 た。成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝あさな夕ゆふな水みづを手て向けむけました。
 云いつ
 つ
 成なり長ながし、見みる／＼うちに雲くもを破やつ
 ました、不思議ふしぎなこの木は日に日
 す
 塚つかの真中まなちうから一本いっぽんの木が生
 ると、何時いつの間にか、その
 木を拾ひろひ集あめて、自分おのれの家いへの庭にわに
 置おき、
 二
 朝

ところがこの大木は天國の共同便
 に突き抜けたと見えまして、色こ
 同じ黄金色ながら、臭ひも穢
 降つて来て、庭に溢れ、家に流れ
 み居るところも無くなつて仕舞ひ
 した。

おと、
 弟はこれを氣の毒に思つて、
 に新しい家を建て、そこに
 夫婦を住はせました、めでたし！

(朝鮮の物語より)

朝鮮繪入俚諺集(三)
 西瓜を皮の上から舐める。



謹賀新年 仁川本町 旅館花屋 電話五四三番	謹賀新年 仁川本町 建具商井上林藏 電話三六七番	謹賀新年 仁川本町 產婆芝毛卜 電話四一八番	謹賀新年 仁川本町 土井鐵工所 電話三三八番	謹賀新年 仁川本町 書齋莊野愛古堂 電話四三三番	謹賀新年 仁川本町 仁川旅館 電話四三五番	謹賀新年 仁川本町 雜貨商南方商店 電話一六六番	謹賀新年 仁川本町 代書業增田定吉 電話六〇五番	謹賀新年 仁川本町 雜貨商河內秋之助 電話三四三番	謹賀新年 仁川本町 高等旅館原金 電話三二二番	謹賀新年 仁川本町 最新流行商等裁縫磯永洋服店 電話二二五番	謹賀新年 仁川本町 和洋御菓子園鶴屋菓舖 電話八四六番	謹賀新年 仁川本町 仁川仲町三丁目 仁川用達社 電話二三五番	謹賀新年 仁川本町 化粧品商岩見屋 電話五四〇番	謹賀新年 仁川本町 有馬改上田操 電話六四七番	謹賀新年 仁川本町 紙箱製造達富商店 電話六〇一番	謹賀新年 仁川本町 伊福良助商店 電話長一五一番
--------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	----------------------------------	---	--------------------------------------	--	-----------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------

<p>謹賀新年</p> <p>鎮南浦三和町 金物商 田邊商店</p> <p>電話一五八一番 振替京城二五八一番</p>	<p>謹賀新年</p> <p>中華民國鎮南浦領事 胡襄</p>	<p>謹賀新年</p> <p>鎮南浦三和町 卸和洋雜貨商 小西仙吉商店</p> <p>電話一〇五番</p>	<p>謹賀新年</p> <p>鎮南浦水產會社</p> <p>鎮南浦三和町 電話二七番</p>	<p>謹賀新年</p> <p>不安農工銀行鎮南浦支店 東輝雄</p>	<p>謹賀新年</p> <p>於朝鮮製菓共進會銀牌受領 祖元西鮮餅 平尾商店</p> <p>電話二〇七番</p>	<p>賀正</p> <p>朝鮮鎮南浦 富田儀作</p>
---	-------------------------------------	---	--	--	--	---------------------------------

謹賀新年
尙ほ本年も不相變御引立を乞上候
御旅館 扶桑館
鎮南浦龍井町
電話一五九番

謹賀新年

鎮南浦三和町
土木建築 請負業 森本澤吉
電話三二三番

謹賀新年

鎮南浦明峽町
合資會社 南浦材木商會
電話一五七番
振替京城三三二番

謹賀新年

鎮南浦三和町
南浦組
組長 藤井愛助
副組長 岩田圓一
電話一三六番

謹賀新年

內國通運株式會社取引店
免許税關貨物取扱
伊丹運送店
電話略
電略
振替
東京
城三
五〇
番

謹賀新年

土木建築 請負業 津田組出張所
平壤府幸町
(長電二五番)

謹賀新年

平壤府幸町
土木建築 請負業 水谷岩松
蓮實喜八
(長電二五番)

謹賀新年

平壤府泉町
土木建築 請負業 松尾宗一

賀正

●りん病ばい毒性及衰弱患者諸君是非御一讀を乞ふ

▲新劑の發見と
藥味の改善は
吾社の生命

内務省衛生試驗所長 藥學博士 伊藤 松次先生
帝國醫科大學病院長 藥學博士 佐藤 純三先生
大阪醫科大學病院長 藥學博士 永田 純三先生
赤十字社病院長 藥學博士 緒方 正清先生
同方病院長 藥學博士 緒方 正清先生
等を始め東西各醫學大家の分拆御報告及御賞讃を得たる（獨乙製船來へモクロピンに勝る事數等なり）として世界の學者の警嘆に値する

血液元素
滋養素
オーソール
を始めとし

りん病藥ばい毒藥 婦人病藥の各種

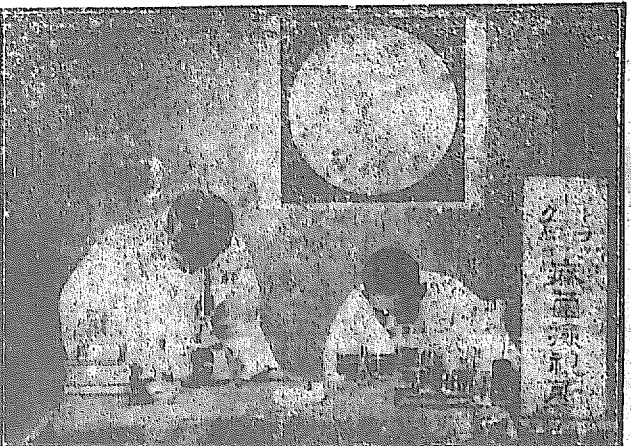
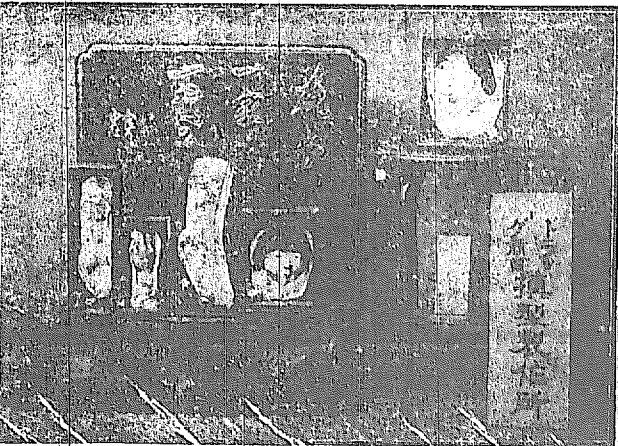
は凡て吾が商會が多年研究に研究を重ね學理に諸ひ實見に徴し幾多貴重の特許を拂ひ漸くにして成功せるもののみならず、吾社試験部に於ては常に最新科學の學說を漁り絶えず新劑の發見に努めつゝあり、客年の如き度も毎月の如く當朝總督府京畿道廳へ新劑の移入出願をなしたるに、見るに如何に吾が社が新劑の發見に既製藥味の改善に努力しつゝあるかを推知せらるゝに足らん

偽ドラッグあり注意

當商會の隆盛を羨み東京京都其外他到る處に偽物を賣る者あり藥品の包装に本舖大阪合資會社ドラッグ商會の記名及有田鑑製の文字無き物は凡て偽物なり

本舖大阪
ドラッグ商會
合資會社

りん病藥 ばい毒專門房



り吾商會は他店に一切卸賣をなさず直接本部若くは支店に御申込あれ

萬一各店に於て利慾に迷ひ偽物を御渡するが如き事あらば御手數恐縮の至りなるも乞ふ御一報の程を

無効 返金百圓進呈

りん病藥
ばい毒藥

（分間週壹）特價參圓
普通貳圓
小包送費
拾貳錢

（分間週壹）特價貳圓
普通壹圓廿錢
小包送費
拾貳錢

右新藥淋病藥は治癒劑として徹毒藥は驅微内服藥として方今世界の醫學上第一有効と確認せられ東京京都大阪帝國醫科大學病院等に於て卓有れり、貴藥を主として製劑しある事を保證す、這は素人騙しの出鱈目に非ず、果前記の證言に違あるを發見 金百圓を進呈す

●あらゆる治療法を講じて尚効無き患者諸君、兎に角最後の手段とし一度當商會へ來れ無効の時返金す

●本劑は他店に無し直接申込みあれ照會は返信券添付の事

右廣告記事に 大阪區裁判所檢事局に於て幾々質問に明答して事實と寸毫の相違無き事を立證せり、吾がドラッグ商會の廣く告に一言半句の嘘も偽なし彼の幾多無稽の妄説を掲げて得たる山師的詐欺廣告の類に非らず賢明なる讀者諸君請ふ玉石混淆する近來各地に偽ドラッグ有り藥品の表装に（有田鑑製）の文字無き物は偽物に付御買取りの際御注意を乞ふ

京城南大門外停車場通

ドラッグ商會滿鮮本部

支店黄金町三。龍山漢江通小學校前。元山。釜山

電話二五六七番振替京城四六七番